

寺院：福島県第1教区第39番仲興寺
 住所：福島県福島市清水町字寺ノ上48

<p>寺院の被害</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地震により、本堂が一部損壊した。 ・境内の土木構造物にも被害が生じている。
<p>寺院の現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・精神的にも肉体的にも疲労している。 ・寺院所在地の放射能線量は高いが、行政の除染は進んでいない。
<p>檀信徒の現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・震災で自宅に住めなくなった方がいる。 ・放射能汚染の影響により避難している檀家がある。
<p>地域の現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・線量による考え方により、人と人、家族等が精神的に分断されている。 ・震災直後と比べれば落ち着きを取り戻し、ある程度平常時に戻った感もあるが、放射能汚染の心配は続いている。 ・若い人が戻ってくる予定だったところも断念し、帰ってこなくなった。または、帰らないと言われた家が複数軒ある。
<p>復興の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・復旧が完了した。 ・平成23年中に檀信徒の寄付により、ガリバリウム銅板によって、瓦屋根風に葺き替えた。もともと赤瓦屋根であったが、ほとんど総崩れの状態であり、特に赤瓦（本瓦）の場合は3年程待たなければならないということもあって葺き替えることにしたのだが、結果として屋根の放射性物質の除染にもなり、二重の面で早期着工して良かったと判断している。 ・境内地の除染時の放射性物質を含む土は、境内地に穴を掘って埋め、仮置きしている。

(H25. 9. 11 現在)